



**Grass Valley**  
WE LOVE LIVE

# EDIUS® 9

EDIT ANYTHING. FAST

Software version 9.55.9157

リリースノート

2022年8月

[www.grassvalley.com](http://www.grassvalley.com)

## 重要なお知らせ

---

### サポート OS

Windows 7 のサポート期間満了により、Windows 7 でご利用になる際のサポート(不具合修正など)は提供できないことがあります。あらかじめご了承ください。

### Windows Defender SmartScreen がインストーラの起動を停止する場合

Windows Defender SmartScreen がインストーラの起動を停止する場合は下記の手順を実行してください。

- 1) インストーラを右クリックし [プロパティ] を選択します。
- 2) [デジタル署名] タブを開き”GRASS VALLEY K.K.”のデジタル署名があることを確認します。
- 3) [全般] タブを開き [許可する] をチェックします。
- 4) [適用] をクリックし、続けて [OK] をクリックします。
- 5) もう一度インストーラを起動します。

### Mync の記載事項について

本書に記す Mync の機能追加、更新履歴は、すべて EDIUS 9 に添付される Mync Standard を対象としています。スタンドアロン版の Mync Basic/Standard をご利用の場合は、Mync リリースノートをご覧ください。

# 新機能・不具合修正

## 新機能

本バージョンにて追加された新機能はありません。

## 不具合修正

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

### EDIUS

- タイムライン上のクリップがタイムラインの先頭を超えて伸長できてしまう。(SFDC00788826)
- 設定ダイアログを開くまで、自動設定されたクロマキーの設定が正常に保持されない。(SFDC00790785)
- クリップの置き換え時に不要なオーディオがタイムラインに配置される。
- CPU が第 11 世代インテルプロセッサで NVIDIA 製 GPU がインストールされている場合、ハードウェアデコードを使用して H.264 / H.265 クリップをデコードすると EDIUS の動作が不安定になる。(SFDC00801094)
- EDIUS が出力した非圧縮(RGB) AVI ファイルの幅が四の倍数でない場合、そのクリップは Windows の”映画 & テレビ”で再生できない。  
※EDIUS 9 の 9.55.9079 より古いバージョン、及び EDIUS X の 10.21.8061 より古いバージョンでは、9.55.9079 で出力した修正済み AVI ファイルを正しくデコードできない。
- Ross Video の 24bit XPression AVI ファイルをロードすると EDIUS が強制終了する。(SFDC00793788)
- 映像の回転情報を持つファイルをトランスコードすると、トランスコードしたファイルの映像サイズが不正になる。(XRE Server のみ) (SFDC00797213)
- EDIUS がエクスポートした AVCUltra Long-G 25 MXF ファイルを QuickTime Player が再生できない。(SFDC00798055)
- ネストした XDCAM シーケンスを置いたタイムラインを ProRes MOV ファイルにエクスポートできない。(SFDC00797211)
- クリップの復元と転送ダイアログで”ファイル情報が完全に一致するファイルのみ再リンクの対象とする”オプションを有効にすると、プロキシ編集クリップの高解像度クリップへの置き換えができない。
- 特定の GPU トランジションのエフェクト設定ダイアログで、ループ再生が止まらない。
- マルチカムモードでタイムラインクリップを一度ナッジするとそのクリップが選択解除される。
- EDIUS が正しく P2 分割クリップをエクスポートしない。(SFDC00802410, SFDC00803108)
- 特定のシーケンスクリップを置いたタイムラインを HQ / HQX でレンダリングするとレンダリングした映像が不正になる。(SFDC00800394)
- エフェクトがレンダリングされているとそのエフェクトの設定変更がプレビューできない。
- CPU が第 12 世代インテルプロセッサである場合、ハードウェアデコードを使用して H.264 / H.265 クリップをデコードすると EDIUS がフリーズする。
- PS、TS、MP4 又は MOV ファイルを繰り返しインポートすると、稀に EDIUS が強制終了する。
- XAVC クリップをプロフェッショナルディスクにエクスポートすると、そのディスクが使用不能になる。(SFDC00805051)
- プリインストールされたアルファ ビットマップ ファイルがアルファ カスタム トランジションに使用されている場合、XRE Server が正しくレンダリングしない。(SFDC00807384)
- 最高画質の XDCAM HD 422 クリップをプロフェッショナルディスクにエクスポートすると、そのディスクが使用不能になる。(SFDC00796100)
- EDIUS X で作成されたプロキシファイルが誤って GoPro スパンドクリップの一部として扱われる。
- HLS クリップで時差編集をしたタイムラインを XRE Server を使用してエクスポートすると出力されたファイルにオフラインの部分が含まれる。(SFDC00809484)
- タイムラインクリップに時間エフェクトを掛けたとき、オーディオ波形が点滅し続ける場合がある。(SFDC00806784)
- GoPro HERO 10 で撮影したファイルをインポートすると EDIUS が強制終了する。
- EDIUS が特定の ProRes4444 MOV ファイルのアルファチャンネルを認識しない。

- Amazon S3 から読み込んだクリップを含むタイムラインを XRE Server を使用してエクスポートする際、「参照できない可能性のあるクリップ」警告が表示される。(EDIUS Cloud のみ) (SFDC00808651)
- タイムラインが長尺の HLS ファイルを参照している場合、エクスポートが非常に遅い。(SFDC00810936)
- Amazon S3 バケット名が '.' (ドット) を含んでいる場合、S3 エクスポーターにプレフィックスが表示されない。(EDIUS Cloud のみ) (SFDC00808333)
- "ファイルへ出力"ダイアログ上の "XRE" チェックボックスが、チェックを外すと表示されなくなる。
- Disc Burner のウィンドウサイズを変更すると "モーションメニュー" チェックボックスが表示されなくなる。
- タイムラインが Amazon S3 からロードした HLS クリップを含む場合、エクスポートしたファイルがタイムラインと異なる。(EDIUS Cloud のみ) (SFDC00812239)
- クイックタイトラッククリップにスライド B Right エフェクトを適用すると、クリップ内のオブジェクトがエフェクトの開始点の直前でわずかに動く。(SFDC00813671)
- 古いバージョンの EDIUS で作成された部分転送情報を持つファイルを開こうとすると EDIUS がフリーズする。
- タイムラインを再生中に "イベントスナップモードの切り替え" ボタンを繰り返しクリックすると EDIUS がフリーズする。(SFDC00816095)
- エフェクト設定ダイアログでカラーピッカーを操作すると EDIUS が強制終了する。(SFDC00816094)
- 各 GPUfx トランジションの設定ダイアログの "ピクチャ" タブが正しく描画されない。
- エクスポート中にタイムコードモード (DF, NDF) の変換が動作しない。(SFDC00815044)
- 特定の ProRes MOV ファイルに含まれるアルファチャンネルを EDIUS が認識しない。(SFDC00818980)
- s3 MPEG2 MXF エクスポーターで、若しくは FTP 経由で出力した MPEG2 MXF ファイルが SMPTE RDD9 に適合しない。
- 特定の MPEG4 visual クリップを再生すると画像ノイズが表示される。(SFDC00819814)

## Mync

- CPU が第 11 世代インテルプロセッサで NVIDIA 製 GPU がインストールされている場合、ハードウェアデコードを使用して H.264 / H.265 クリップをデコードすると Mync の動作が不安定になる。(SFDC00801094)
- Ross Video の 24bit XPression AVI ファイルをロードすると EDIUS が強制終了する。(SFDC00793788)
- 映像の回転情報を持つファイルをトランスコードすると、トランスコードしたファイルの映像サイズが不正になる。(XRE Server のみ) (SFDC00797213)
- CPU が第 12 世代インテルプロセッサである場合、ハードウェアデコードを使用して H.264 / H.265 クリップをデコードすると Mync がフリーズする。
- PS、TS、MP4 又は MOV ファイルを繰り返しインポートすると、稀に Mync が強制終了する。
- EDIUS X で作成されたプロキシファイルが誤って GoPro スパンドクリップの一部として扱われる。
- GoPro HERO 10 で撮影したファイルをインポートすると Mync が強制終了する。
- ストーリーボードが Amazon S3 からロードした HLS クリップを含む場合、エクスポートしたファイルがストーリーボードと異なる。(Mync Cloud のみ) (SFDC00812239)
- 特定の ProRes MOV ファイルに含まれるアルファチャンネルを Mync が認識しない。(SFDC00818980)
- 特定の MPEG4 visual クリップを再生すると画像ノイズが表示される。(SFDC00819814)

## 制限事項

---

### QuickTime for Windows のアンインストールによる対応フォーマットの制限

EDIUS X および Mync では QuickTime for Windows をアンインストールした場合は、下記フォーマットのファイルが取り扱えなくなります。

- 静止画: Flash Pix; Mac Pict; QuickTime Image
- 動画 (インポート・エクスポート): M4V および一部のコーデックの MOV ファイル  
\* MPEG-2, H.264/AVC, ProRes 等一般的なビデオコーデックの MOV ファイルはインポート、エクスポート共に可能です。
- 動画 (エクスポート): 3GP (MOV); 3G2 (MOV)
- 音声: MOV (Linear PCM, AAC を除く); QuickTime Audio

これらのファイルを取り扱う必要がある場合は、[EDIUSWORLD.COM FAQ ページ](http://EDIUSWORLD.COM FAQ ページ)をご覧くださいの上、QuickTime Essentials をインストールしてください。